

## 冬休み期間中の子ども支援「冬休み勉強応援プロジェクト」 無料学習支援教室にレトルト牛丼等15,000食を提供

冬休みに入ると給食がなくなり、特に生活困窮家庭の子どもは、栄養のある食事が摂れない、食事の回数が減るといった食生活の乱れが起こりやすくなるとともに、体力、学習意欲の低下が心配されます。

そこで本会では、県内113の無料学習支援教室を運営する団体を通じて、子どもたちへパックごはん及びレトルト食品をセットで15,000食提供しました。また、今回は市町村社会福祉協議会（以下、市町村社協）にご協力いただき、市町村社協を通して支援団体に食品を提供しました。市町村社協と支援団体がつながることで、個々の子どもや世帯の支援だけでなく、地域全体で子どもたちを見守るきっかけの創出を目指しています。

※今回の支援では、ヤマト運輸株式会社様にご協力いただき、各市町村社協に食品を配送しました。



川越市社協から団体に提供する様子

（左から川越市社協 宇津氏、佐藤氏、チームひだまり ひだまり塾 会長 上菘氏、埼玉県社協 宮本）